



もの・ことづくりに  
携わっている  
みなさん

いま取り組みたいことはなんですか？  
いま抱えている課題はなんですか？

自分で育てた野菜や  
果物を特産品にしたい。

商品のパッケージに  
悩んでいる。

地域の魅力が伝わる  
観光プランを考えたい

島外にも販路を  
もっと広げたい。



## それ、「**隠岐カレ**」で学びながら一緒にやってみませんか？

### 「**隠岐カレ**」とは？

もの・ことづくりや販売のお悩みを解決するため、ワークショップと個別支援を通して、目標設定や課題の整理、活動計画立案の方法を学び、“自分でできること”を目指します。

地域の特産品づくり、販路開拓など、「**スモール・ビジネス**」の取り組みを講師陣が支援します。

※スモール・ビジネスとは、地域の資源を活用し、規模は小さくても魅力ある商品やサービスを開発し、経済を活性化する取り組みのことです。

### 受講対象となる方

隠岐諸島において、有形・無形の地域資源を活用し、魅力ある商品・サービスづくりに取り組む小規模事業者を支援しています。

なお、隠岐諸島に主たる事業所がある法人、団体または住所がある個人が対象です。※組織形態は問いません。

ワークショップ



個別支援



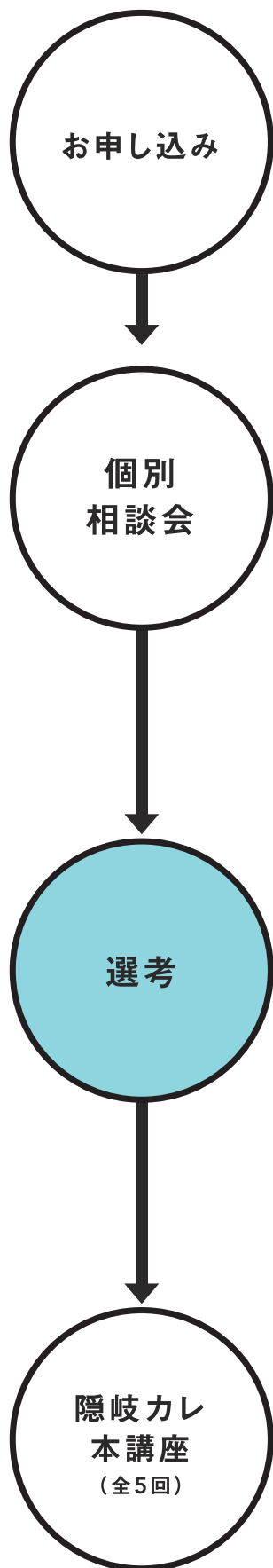
受講生の商品

- 隠岐諸島の自然環境や地域資源を活用した商品・サービス開発に取り組む方
- 6次産業化などに取り組む、課題をお持ちの方

### 新型コロナウイルス 感染予防の 対策について

- 講師はワクチン接種または事前検査等を行い訪問します。
- 座席は距離を確保し、定期的な換気や飛沫防止対策を実施します。
- 参加者の方は、マスクの着用、入口での検温および手指消毒をお願いします。
- 感染の状況により、オンラインによる支援も検討いたします。

# お申し込みから受講の流れ



「隠岐諸島もの・ことカレッジ」(隠岐カレ)の本講座への入学、または個別相談会の参加を希望される方は、お申し込みが必要です。

申込締切 **2022年7月12日(火)17時まで**

※申込みの詳細は裏表紙の参加申込書をご覧ください。

隠岐カレ本講座への入学希望の方、または個別相談会への参加希望の方が対象です。

島後会場 **7月19日(火)、7月22日(金)**

会場の詳細は

島前会場 **7月20日(水)、7月21日(木)**

裏表紙をご覧ください。

個別相談会とは

- 事業課題や悩みをお聞きして、講師がお応えします。1事業者あたり約50分です。
- 商品の現物、パンフレット、材料など商品・サービスが分かるものをお持ちください。
- 隠岐カレに参加予定がなく、個別相談会のみでの参加も可能です。

個別相談会に参加された方から、選考のうえ入学者を決定いたします。

選考基準

基準1 **地域性**  
地域資源を活用した取り組みか、など。

基準2 **具体性、実効性、将来性**  
商品化の具体性や実現可能性、資金を調達できるか、など。

基準3 **事業推進能力、意欲**  
推進体制が整っているか、推進意欲があるか、など。

隠岐カレ入学者以外の方へのサポート講座も実施を予定しています。

**2022年8月～2022年11月**

ワークショップ

- 個別支援第1回に合わせて写真撮影、第2,3回に合わせてデザインのワークショップを開催します。

個別支援

全3回・1事業者あたり約80分

- 専門の講師とともに、取り組む課題や目標を設定します。
- 目標に向けて、商談準備や販路開拓など、具体的な支援を行います。

取り組みの進捗状況や希望に応じて、オンラインでの個別支援を2回まで受けることができます。

日程は講師と調整し実施します。



商品企画

消費者のニーズに合った商品の企画・設計



商品説明

商品の特徴や魅力を伝える文章を作成



販路開拓

売り上げを拡大するためのプロセスの検討



デザイン

パッケージやPRツールの企画・デザイン



写真撮影

商品を魅力的に撮影するための技術



ビジネスコミュニケーション

商取引における基礎的なビジネスマナー

「売る」ところまでサポートします。

隠岐カレでは、販売実習に参加することができます。数カ所の販売店と連携し、売り場によっては受講生専用の棚もご用意しています。隠岐カレの受講で得た企画力を商品に反映し、売り場で販売する、そんなスピーディな検証が行える環境が整っています。また、現役のバイヤー、接客担当からの貴重なアドバイスを受けることで、より「売れる」商品に磨きあげていきます。

● テスト販売までの流れ

- ① 隠岐カレ講師陣による商品のチェック  
(商品コンセプト・価格設定・デザイン性など)
- ② 売り場責任者による審査を経て実施となります。



売り場で得たご指導やアドバイスの事例

- 箱を開いた時に感動していただける美しい詰め合わせ方
- お客様が求めやすいミニサイズの企画開発
- 品質保持と美しさを兼ねたパッケージの考案
- パッケージの中の商品が見えない場合のPOPの作り方
- お客様の目に留まりやすいプライスカードのサイズ、商品説明の文字量
- ターゲットとするお客様に喜んで頂けるよう、客観的な自社商品の分析
- 売り場で求められる商品の説明とは何か
- 曆やイベントに合わせた商品企画と準備スケジュール

卒業生の声

隠岐カレではこれまでに多くの卒業生を送り出してきました。何を学び、今どのように活かされているのか、コメントをいくつかご紹介します。

食の専門家による具体的なアドバイスを受け、何度も改良を重ね味に自信が持てるようになりました。

商品デザインと販売戦略を学び、ターゲットに合わせたパッケージデザインが完成しました。

既存の商品を販路先に合ったパッケージへ改良。百貨店や空港など新たな販路開拓につながりました。

商品づくりの知識を学び、卒業後、資格を取得するなど行動を起こすきっかけになりました。



たま おきひと み  
玉沖仁美

商品企画担当

株式会社 紡 代表取締役

幼稚園教諭を経て(株)リクルート入社。人材、観光、地方創生関連の事業を担当。退職後、地方創生に関するコンサルティング会社を設立。中央省庁・地方自治体の政策参与、審議委員、民間企業のアドバイザーなどにも従事。



ふる い かずただ  
古井一匡

商品説明担当

株式会社 紡 主任研究員

編集プロダクション、出版社を経て独立。書籍、雑誌記事、Webページなどのコンテンツ制作に30年以上携わり、リサーチ、企画立案、取材、編集、執筆など幅広く手がける。分野は、企業経営、金融・経済、マーケティングなど。



にし お のぞむ  
西尾望

デザイン担当

TRACKS & STORES 株式会社 代表取締役

デザイナー・アートディレクターとして、数多くの広告・販促・WEBの企画・制作に携わる。クリエイティブの幅を広げ、2014年より福島県6次化イノベーターとして事業者とブランディング、パッケージ開発、商品開発に取り組む。



やまもと はるか  
山本春花

商品撮影担当

雑誌、CDジャケット、広告の撮影などで幅広く活動中。2014年より女性ポートレートシリーズ「乙女グラフィック」の連載を開始し、2018年8月、スタンダードより写真集を上梓。初心者向けのワークショップも手掛ける。



いけうち ゆり  
池内由里

商品説明担当

(株)リクルートにて住宅、ブライダル、起業支援の分野で編集、プロモーション、マーケティングを担当。独立後は、メディア編集や地域振興、小規模事業者向けの補助金業務に携わる。2013年経営学修士取得。中小企業診断士。



たかはし のりこ  
高橋典子

食関連担当

料理研究家・おから料理研究家

料理サロン「NONNON cooking salon」主宰。簡単に美味しく、健康に良い料理をモットーに、おからを使ったレシピ本も複数出版。テレビ番組出演ほか、国内外から依頼を受けて料理教室なども開催。「NIPPONおからプロジェクト」代表。

隠岐カレ本講座スケジュールと内容

ワークショップ 日程・内容		個別支援日程 各回1事業者80分・入れ替え制	
島后会場で実施(全員参加)		島後、島前の2会場で実施(参加必須)	
第1回	8月31日(水) 13:00 ~ 16:30	島后会場 8月31日(水) 9月1日(木)	島前会場 9月2日(金)
	◆デザインの基礎知識 パッケージデザインワークショップ		
第2回	10月5日(水) 13:00 ~ 16:30	島后会場 10月5日(水) 10月6日(木)	島前会場 10月7日(金)
	◆スマートフォンによる撮影ワークショップ 商品の魅力を伝える撮影方法		
第3回	11月16日(水) 13:00 ~ 16:30	島后会場 11月16日(水) 11月17日(木)	島前会場 11月18日(金)
	◆コミュニケーションのための販促デザインワークショップ		
取り組みの進捗状況や希望に応じて、オンラインでの個別支援を2回まで受けることができます。 日程は講師と調整し実施します。			

※ 移動にかかる交通費(島前-島後)は事務局が負担します。

# 隠岐諸島もの・ことカレッジ(隠岐カレ) 参加申込書

2022年  
申込締切 **7月12日(火)17時まで**

## 参加対象

- 隠岐諸島に主たる事業所がある法人、団体または住所がある個人事業者
- 地域の自然環境や地域資源を活用した商品・サービス開発に取り組む方
- 6次産業化などに取り組み、課題をお持ちの方

## 申込方法

右の二次元バーコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を記入してください。  
(URL→<http://t-tsumugi.co.jp/oki-college2022-entry>)

申込フォーム



◆上記以外の申し込み方法

- ・メール(okikare@t-tsumugi.co.jp) 本文に下記の情報を記入、またはスキャンしたデータを添付し送信してください。
- ・FAX(03-4243-3244) 下記の項目に記入し送信してください。

社名/団体名/屋号					
上記所在地	〒				
参加代表者名		役職		参加人数 (何名でも可)	計 名
メールアドレス		電話番号		携帯番号	
<b>個別相談会について</b>					
● 希望時間について(下記の時間帯の内各社50分となります)参加が可能な時間帯に <input checked="" type="checkbox"/> マークを記入してください。					
島後会場	7月19日(火)	<input type="checkbox"/> 13:00~15:00	<input type="checkbox"/> 15:00~17:00		
	7月22日(金)	<input type="checkbox"/> 午前中			
島前会場	7月20日(水)	<input type="checkbox"/> 午前中	<input type="checkbox"/> 13:00~15:00	<input type="checkbox"/> 15:00~17:00	
	7月21日(木)	<input type="checkbox"/> 午前中	<input type="checkbox"/> 13:00~15:00	<input type="checkbox"/> 15:00~17:00	
● 相談内容について該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> マークを記入してください。					
<input type="checkbox"/> 商品説明	<input type="checkbox"/> パッケージ	<input type="checkbox"/> 販路開拓	<input type="checkbox"/> 商品企画	<input type="checkbox"/> 食の商品化	
<input type="checkbox"/> 観光プラン	<input type="checkbox"/> サービス開発	<input type="checkbox"/> 味の相談	その他( )		
● 上記(事業者)の相談内容を具体的にご記入ください。					
<b>本講座について</b>					
● 隠岐諸島もの・ことカレッジ本講座の入学希望について <input checked="" type="checkbox"/> マークをご記入ください。					
<input type="checkbox"/> 入学を希望する <input type="checkbox"/> 入学を希望しない <input type="checkbox"/> 「ワークショップ」の聴講のみ希望する※					
受講は全3回のワークショップ・個別支援の両方に参加できる方に限ります。個別相談会に参加された方から、入学者を決定します。 ※行政、商工関係、金融機関・農林水産関係団体などの支援機関職員、地域おこし協力隊の方は、「ワークショップの聴講のみ」の参加が可能です。					

【個人情報保護】 お預かりした個人情報は個別相談会、本講座の参加者への連絡に使用します。本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。(ただし、法令等により提供を求められた場合を除きます)

## 個別相談会および本講座の会場

### ▶ 島後会場 島根県隠岐合同庁舎

〒685-0015  
島根県隠岐郡隠岐の島町港町塩口24



MAP

### ▶ 島前会場 島根県島前集合庁舎

〒684-0302  
島根県隠岐郡西ノ島町大字別府字飯田56-17



MAP

## 【運営・お問い合わせ先】

隠岐諸島もの・ことカレッジ事務局(株式会社紡 / 平日9:00~18:00)

所在地:東京都中央区日本橋本町3-3-6 ワカ末ビル7階 /

専用ダイヤル:090-8507-8880 / FAX:03-4243-3244 / MAIL:okikare@t-tsumugi.co.jp

